

## 令和5年12月（第7回）教育委員会 議事録

### 1 開会及び閉会の日時

令和5年12月21日（木）午後4時00分～午後5時15分

### 2 場所 別館3階大ホール

### 3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 高坂 真理
- ・教育委員 林 紀孝
- ・教育委員 中川 日登美
- ・教育委員 藤原 洋

### 4 説明出席者

- ・教育部長 笠井 学
- ・教育部参事・教育総務課長 氏家 智伸
- ・中央図書館長 保市 のり子
- ・教育センター所長 高川 芳昭
- ・文化・世界遺産課課長 上野 容男
- ・高校総体スキー推進室長 平本 光一
- ・総合政策部こども課長 溝口 早苗
- ・教育総務課副参事 山本 佳和
- ・教育総務課主幹 金谷 諭
- ・教育総務課主幹 佐藤 聖子
- ・生涯学習スポーツ課副主幹 中川 浩伸
- ・教育総務課主事 村井 美緒

### 5 傍聴者 なし

### 6 会議の要旨 午後4時00分、教育長が開会を宣し、議事に入る。

#### 1 教育長の報告

1 1月22日（水）部活動拠点校会議に出席

1 1月24日（金）第2回南砺市こどもの権利推進本部会議に出席

1 2月13日（水）第73回全国高等学校スキー大会ビブス協賛目録贈呈式に出席  
第8回南砺市立学校のあり方検討委員会に出席

1 2月14日（木）～15日（金）

県外研修全国コミュニティスクール研究大会に出席

他、教育長が出席した会議・行事について概要の説明があった。

2 前回議事録の承認 全員異議なく承認した。

#### 3 協議事項

(1) 南砺市地域部活動地域型クラブ育成補助金交付要綱について

教育総務課長から説明を行った。

(2) 令和6年度当初予算要求（案）の概要について

各担当課長から説明を行った。

(3) 令和5年度1月補正予算の概要について

各担当課長から説明を行った。

#### 4 報告事項

(1) 第8回南砺市立学校のあり方検討委員会について

教育総務課長から説明を行った。

(2) 南砺市立利賀学舎設置に向けた経緯について

教育総務課副参事から説明を行った。

- (3) 中学校部活動の地域移行（指導者謝金）について  
教育総務課主幹から説明を行った。
  - (4) 中学生学習支援事業・子供体験活動について  
生涯学習スポーツ課副主幹から説明を行った。
  - (5) 学校図書館・市立図書館新システム導入による進捗状況等について  
中央図書館長から説明を行った。
- 5 その他
- (1) 南砺市二十歳の集いの出席依頼について  
生涯学習スポーツ課副主幹から説明を行った。
  - (2) 第20回南砺市社会教育推進大会について  
生涯学習スポーツ課副主幹から説明を行った。
  - (3) 南砺市立図書館の1月の事業について  
中央図書館長から説明を行った。
  - (4) 令和5年度全国高等学校総合体育大会  
第73回全国高等学校スキー大会準備状況報告について  
高校総体スキー推進室長から説明を行った。
  - (5) 第70回文化財防火デーについて  
文化・世界遺産課長から説明を行った。
  - (6) 南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2023実施報告書について  
文化・世界遺産課長から説明を行った。
- 6 今後の日程
- 次回教育委員会開催（予定）
- 日時 令和6年2月5日（月）午後4時00分から
- 場所 本庁舎 別館3階大ホール

## 7 議事

### 協議事項（2）令和6年度当初予算要求（案）の概要について

○教 育 委 員 10ページの教育総務課の「【合併20年企画】社会教育シンポジウム事業」について、例年生涯学習スポーツ課で予算計上を行っている社会教育推進大会分の予算を教育総務課に付け替えたということなのか。

○事 務 局 従来、生涯学習スポーツ課で予算計上している「社会教育推進大会」分予算は、令和6年度についても生涯学習スポーツ課の方で計上を行っている。

生涯学習スポーツ課で計上している予算とは別で、ふるさと教育市長への提言に代わるものとして、社会教育シンポジウムの中で各学校の児童生徒が各学校のふるさと学習の取組を発表することに係る予算を、新たに令和6年度教育総務課分の予算として計上している。

- 教 育 委 員 11 ページの教育総務課の「福光中学校照明 LED 化事業」に関連して、吉江中学校の LED 化はいつ頃を予定しているのか。
- 事 務 局 吉江中学校については、令和 7 年度に LED 化を予定している。
- 教 育 委 員 全ての課の令和 6 年度当初予算（案）の概要資料の内容に言えることだが、新規事業や内容を拡充させた事業については資料に記載があり分かりやすいが、従来行っていた事業で、何らかの理由で令和 6 年度は事業中止で予算付けを行っていない事業については見えにくい資料となっている。
- 各課で、従来行っていた事業で令和 6 年度から行わない事業（ソフト事業）はあるのか。
- 事 務 局 教育総務課では無い。
- 事 務 局 こども課でも無い。
- 事 務 局 生涯学習スポーツ課でも無い。
- 事 務 局 文化・世界遺産課の方では、令和 5 年度中に井波木彫刻キャンプが終了したため、令和 5 年度に予算付けをしていたキャンプ分の予算は令和 6 年度では皆減した。
- 事 務 局 委員のおっしゃられた内容についても、次回当初予算（案）の概要資料を上げさせていただく際には分かりやすいよう資料作成を行う。
- 教 育 委 員 18 ページのこども課の「（仮称）前向き子育てトリプル P（ペアレントトレーニング）」については、こどものえがおクリニックの臨床心理士の方お二人が中心となって事業を行うとの説明があったが、こどものえがおクリニックを受診している児童のみがこの事業の対象なのか。また、対象の児童の年齢についても教えてほしい。
- 事 務 局 こどものえがおクリニック受診児童だけでなく、全てのご家庭を対象としている事業である。
- こどものえがおクリニックの方で、このトレーニングを受けてほしい児童保護者をピックアップしていただくだけではなく、こども課の方で関わっている他医療機関を受診している児童保護者についても、こども課の方でこのトレーニングに繋げていきたいと考えている。
- 対象の児童の年齢については、幼児から小学校 3・4 年生までを考えている。
- 教 育 委 員 19 ページのこども課の「児童館管理運営事業」では、予算の増減理由として「職員処遇の改善」とある。
- この処遇に関連しての確認だが、職員の給料面については、下がることはないという認識でよろしいか。

○事 務 局 給料面について下がることはない。

直営の放課後児童クラブと指定管理の放課後児童クラブがあるが、直営のクラブと同様の給料となるように、指定管理のクラブの時給についても予算付けを行っているとともに、指定管理者の方にもお願いをしている。

**報告事項（３）中学校部活動の地域移行（指導者謝金）について**

○教 育 委 員 51ページからの指導者謝金に関する資料に関してだが、中学校の部活動地域移行完了後の指導者謝金はいくらになるのか。

○事 務 局 令和6・7年度については、令和8年度から持続可能な地域クラブ体制を整備するための準備期間として、指導者謝金を増額し1,600円の時給で1名分を支給するが、令和8年度からは、1回当たり1,000円を3名分までの支給とする。

○事 務 局 中学校の部活動地域移行完了後の令和8年度の関連予算について、スポーツ少年団の指導者謝金、施設使用料、地域クラブの指導者謝金等で、トータル約5千万円の予算を見込んでいる。

午後5時15分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和5年12月 日

南砺市教育委員会

教育長